16

生活の中に生きる水辺空間

# 犀川緑地

［都市緑地］

## 公園の概要

●所　在　地　金沢市普正寺町～大桑、城南地区（犀川沿）
金沢市西泉３丁目～窪６丁目地内（伏見川沿）
金沢市西泉３丁目～野々市市扇ヶ丘地内（高橋川沿）

●開 設 面 積　39.0ha

●問い合せ先　犀川緑地管理事務所
TEL.(076)243-8564
県央土木総合事務所
TEL.(076)239-3907

●簡易グラウンドの問い合せ　石川県健民運動推進本部
TEL.(076)225-1366

## 主 な 施 設

●法島～大桑地区　いしかわ子ども交流センター、芝生広場、大型遊具、健康遊具、ビオトープ池、せせらぎ水路

●犀川自転車道　犀川神社～健民海浜公園（8.1km）

●そ　の　他　大桑簡易グラウンド（野球場４面）、まめだ簡易グラウンド（野球場２面、サッカー場２面）

●駐　車　場　305 台、障がい者用８台

## 交　　通

法島地区：JR 金沢駅より北鉄バス「寺町一丁目」下車徒歩５分

大桑地区：JR 金沢駅より北鉄バス「西大桑」下車徒歩１分
ＪＲ金沢駅より北鉄バス「三口新町」下車徒歩 15 分

金沢には、水清らかな二筋の流れがあります。市街地の北を流れるのが浅野川、南を流れるのが犀川です。「美しき川は流れたり、そのほとりに我は住みぬ、春は春、夏は夏の花つける堤に坐りて…」室生犀星によってこのように歌われている犀川は金沢の街にとけ込み、市民の生活空間の一部として今も脈々と生きづいています。

犀川緑地は、犀川の河口から大桑地区までの約13kmの区間と、犀川の支流である伏見川･高橋川の河川空間を公園として整備したものです。河川の景観を保全するとともに河川敷内を緑化し、散策、レクリエーションが出来るようになっています。上流の大桑地区にはビオトープ池や芝生広場、駐車場等が整備されており、上流側の利用拠点となっています。

また、法島地区には、いしかわ子ども交流センターや芝生広場、公園管理事務所があります。さらに、犀川大橋のやや上流右岸沿いには、犀星の文学碑や高浜虚子･年尾の父子句碑が建っています。この堤防沿いの道は「犀星の道」と名づけられ、みごとな桜並木が道ゆく人々を楽しませています。

ここ犀川緑地は、春には花見、夏には釣りや花火大会など、秋には運動会、グラウンドゴルフ大会、冬にはソリ遊びと四季折々の水辺レクリエーションの場として親しまれています。

▲上菊橋上流（法島地区）

▲湿性園（法島地区）

▲ぐるぐる広場（大桑地区）

◀法島地区エントランス

▲御影大橋～新橋（桜）

犀川緑地